

今期より「プラットフォーム事業」のセグメントが開示される

決算サマリー

タカミヤ(以下、同社)は8月6日の引け後に2025/3期1Qの決算を発表した。売上高97億45百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益262百万円(同35.8%減)、経常利益344百万円(同44.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益(以下、当期純利益)195百万円(同53.2%減)。通期業績予想は期初予想から変更はない。今期より、同社グループの方向性や戦略を正確に投資家からの理解をもらえるため、セグメントを従来の販売事業、レンタル事業、海外事業に加えて「プラットフォーム事業」を新規設定し、4セグメントで開示している。

事業別概要

プラットフォーム事業は、ユーザーから「タカミヤプラットフォーム」への関心は高く、新規調達、追加購入案件の引き合いは堅調に推移した。Iqシステムの運用マネジメントサービス「OPE-MANE」のユーザーアカウント数も前年同期比で増加した。アカウント数、受託機材量増加に伴い、追加部材の納入などの付随サービス売上も増加した。これらの結果、売上高966百万円(同192.7%増)、営業利益110百万円(前年同期は営業損失40百万円)となった。**販売事業**は、仮設部門において、国内建設需要は堅調であるものの、人材不足等による工事延期や、金融引き締め等による景気後退懸念等を懸念し、購入時期の見直し等があった。この結果、売上高18億59百万円(同33.7%減)、営業利益74百万円(同76.6%減)となった。**レンタル事業**は、建築・土木分野ともに需要は依然として高く、建設用仮設機材の貸出量は堅調に推移した。プラットフォーム事業の主力サービスである「OPE-MANE」のユーザー数が前年同期比で増加したことで、一部レンタル事業の売上は減少した。また、前期末に連結した労務会社である(株)エコ・トライを今期は期初より連結対象としている。これらの結果、売上高62億80百万円(同2.8%増)、営業利益575百万円(同11.5%減)となった。**海外事業**は、ホリーベトナム(ベトナム)、ホリーコリア(韓国)ともに建設用仮設機材の日本向け出荷は計画通り推移した。海外営業部門のあるホリーコリアでは、販売、レンタルともに前期対比で売上が減少した。DIMENSION-ALL INC.(フィリピン)では、大型プロジェクトの計画見直しなどによる工期変更の影響で、依然として厳しい状況が続いた。これらの結果、売上高18億55百万円(同1.7%増)、営業利益140百万円(同248.0%増)となった。SIRでは今後取材後にフォローアップレポートを発行する予定。

決算期	売上高 (百万円)	YoY (%)	営業利益 (百万円)	YoY (%)	経常利益 (百万円)	YoY (%)	当期純利益 (百万円)	YoY (%)	EPS ⁽¹⁾ (円)	DPS (円)
2020/3期	46,065	9.2	3,703	36.4	3,541	33.0	2,370	44.8	51.28	14.0
2021/3期	38,812	-15.7	1,586	-57.2	1,569	-55.7	857	-63.8	17.89	14.0
2022/3期	39,800	2.5	1,682	6.1	1,954	24.5	965	12.6	20.10	14.0
2023/3期	41,894	5.3	2,253	33.9	2,400	22.9	1,460	51.3	30.28	14.0
2024/3期	44,127	5.3	3,404	51.1	3,580	49.1	1,887	29.3	39.00	14.0
2025/3期(会予)	49,500	12.2	3,600	5.7	3,220	-10.1	2,000	5.9	42.93	14.0
2024/3期 1Q	9,896	9.7	409	125.5	615	41.0	417	33.0	8.64	-
2025/3期 1Q	9,745	-1.5	262	-35.8	344	-44.1	195	-53.2	4.03	-
2025/3期 2Q(会予)	22,600	8.7	1,150	-4.6	930	-37.4	500	-50.3	10.73	6.0

出所: 同社決算発表資料よりSIR作成

(1) FY19/3期~FY23/3期のEPSは潜在株式調整後、予想EPSは期中平均株式数で算出

1Q Flash



アナリスト 中嶋俊彦

research@sessapartners.co.jp



本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレーマーをご覧ください。

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp